

# 日東工器株式会社

## 産業界を「つなぐ」機械部品を製造

—東証一部上場の高収益企業

### 記者の目



▶ 東京都大田区に立地する高収益企業

▶ 若手技術者育成に万全の体制

日東工器は、迅速流体継手「カブラ」で国内トップのシェアを持つメーカーだ。カブラとは、ガスや液体を流す配管を瞬時につなぐ継手で、ワンタッチで施工できるのが特徴だ。同社のカブラはさまざまな製造用途に使われており、燃料電池車の給油口としても有名だ。国内シェアはトップを誇る。開発・製造拠点は東京都大田区の本社のほか、国内3カ所およびタイとオーストラリアに構える。海外に9拠点を構えて事業展開する、グローバルなモノづくり企業だ。

### 高収益を支える三つの特徴

同社の特徴は大きく三つある。一つ目は、カブラのほか、電動工具などB to Bの機械製品に特化しており、非常に技術力が高いことだ。創業者である故御器谷俊雄元会長（2020年逝去）が技術者



代表取締役社長  
おがた あきのぶ  
小形 明誠さん

であり、社是に「開発は企業の保険なり」とあるほど開発に力を入れている。同社の製品開発者は、企画から仕様、設計、試作、評価、量産化まで幅広く担当するのが特徴だ。他の会社では、分業してその一部のみを担当することが多いが、日東工器は「一製品一担当制」として、モノづくりに深く関わることができる。

二つ目は、「日東会」と言われる全国6000店に及ぶ販売ネットワークだ。国内の機械工具系の代理店をほぼ網羅している。営業の仕事は、ルート営業がメインとなり、地域の顧客のことを熟知した代理店・販売店とともに、顧客ニーズを的確に捉えた活動をしている。

三つ目は、安定した経営基盤を有していることだ。バブル経済時にも株式や不動産の投機に手を出さず、創業から64年間一度も赤字になったことはない。2017年3月期から2019年3月期まで、営業利益率は3期連続で20%前後だった。製造業の利益率は「2ケタで優等生」と言われており、同社の優秀さが分かる。同社の担当者は、「日東工器には良くないモノを安く売ろうという考え方はありません。高品質な製品を適正な価格で売り、長く使ってもらうことが理想です。そのためにきちんとした利益をいただいています」と語る。

### 手厚い技術者育成

同社の技術者育成は非常に手厚い。求めるのは「成長意欲のある人材」であり、大学院卒でも大学卒でも、等しく研究開発部門に配属される可能性がある。

その最初に大事なものは「失敗すること」だと担当者は言葉に力を込める。技術者は専門書を読んで学ぶのではなく、実際に手を動かして失敗をして学ぶもの、との考えからだ。とはいえ、本来企業からすればコストである失敗は避けてほしいもの。技術に力を入れ、財務に余裕のある同社ならではの考え方だ。

入社後は、4月に1カ月間の集合研修がある。5月から各部署に配属され、新入社員一人に指導員が一人付き、OJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）での研修を実施する。その後は工場での2週間に及ぶ実務研修も用意。技術者として、現場を学ぶことは重要との考えからだ。知財研修など入社後の各種教育システムも充実している。

福利厚生も手厚い。年間休日は128日前後で、夏休みは9日、年末年始も7～8日の連続休暇となっている。年末年始の懇親会やインフルエンザ予防接種費用の補助、部活動の支援などが充実している。営業職はカブラや電動工具など、重量のある製品を取り扱うという理由で男性社員が多いが、



町工場が集まる東京都大田区の本社



事務所内も明るい雰囲気



国内トップシェアを持つ「カブラ」

女性社員に対する支援制度も手厚い。出産・育児の休暇はもちろんのこと、育児や出産、配偶者の転勤などをきっかけに退職しても再雇用できる制度を用意。子育て中の女性社員に対しては、残業時の延長保育費用の補助もある。これ

らの手厚い制度も奏功し、入社3年以内の離職率も1%台と低い。2020年に感染が拡大した新型コロナウイルス感染症にも、同社は迅速に対応した。2月にはテレワークの導入を打ち出し、入れ替わりで全体の7割近くの社員が在

宅勤務に入った。一方で、新型コロナウイルスで業績が悪化する近隣の中小企業を支援するため、地域金融機関と協力して地元企業との商談会も開催。社員を守る、地域に貢献する、という同社の考えを具現する出来事となった。

### 理系出身の若手社員に聞く

## 若い社員にもさまざまなチャンスが与えられる会社

機工事業部 機工第二開発部 荒井 彰太さん（2014年入社）

現在は、電気製品や自動車の組み立てで使用される電動ドライバーの設計・開発を担当しています。電気回路の設計からマイコンのプログラミングまで、幅広く任せられるのが当社の特徴で、自分が考えた通りに回路やプログラムが動いた瞬間は、大いにやりがいを感じます。当社の技術者は、国内外の展示会を視察する機会も多いです。私も、ドイツや中国、タイなどの展示会に赴き、次の開発に生かせる新製品や新技術を調査しています。

地方出身の若手社員は寮に入る人が多いです。寮のカレーは本当においしいのでオススメです。



### 会社DATA

本社所在地：東京都大田区仲池上2-9-4

設立：1956年

代表取締役社長 小形 明誠

資本金：18億5032万円

社員数：連結973名、単体431名（2020年3月末）

事業概要：迅速流体継手（カブラ）の製造・販売、省力化機械工具の製造・販売、リニア駆動ポンプとその応用製品の製造・販売、建築機器（ドアクローザ）の製造・販売

URL：https://www.nitto-kohki.co.jp/

